

プラスグループは、今までにないユニークな発想で社会課題の解決に継続して取り組み、オフィスから学校・家庭、子どもから大人まで全ての人々に新しい価値で新しい満足を提供します。人と社会と共に成長し、環境と調和する社会最適の実現を目指して、持続可能な未来に貢献していきます。

SENDAN Cycle

センダンサイクル

木材循環システム構築の一つとして、協同組合 福岡・大川家具工業会 地域材開発部会「センダンサイクル」プロジェクトにプラスとして参画。放置された針葉樹を活用し、木製オフィス家具を製造販売することで、センダンの植樹スペースを確保します。また、全国でセンダン*のような早生樹を植樹する活動を拡げ、脱炭素社会の実現へ貢献します。

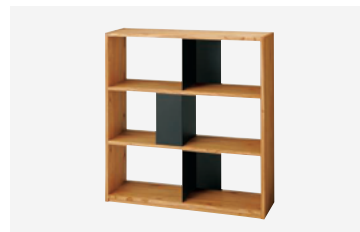
*センダン:成長スピードが早く、20〜30年で家具材としての利用が可能。

Vicenda Series センダンモデル →P.001参照

コンセプトは「お互い」。

木と金属が構造面で弱点を補い合い、視覚・触覚面で双方の魅力を引き出し合う、ハイブリッド構造の木金混合家具です。木部にはセンダンを使用。センダンモデル第一弾として、2023年2月の販売開始となります。

WOOD×STEEL
Vicenda Series



Sustainable Material

バイオPETクロス

バイオPETクロスは、バイオポリエステル糸50%と再生PET糸50%で組成されたバイオマスマーク認定のクロスです。バイオポリエステル糸は、原料の一部を植物由来の原料に置き換えることで、「石油資源の利用抑制」や「GHG排出の抑制」に効果があると言われています。また、石油由来のポリエステルと同様の物性のため、製造や使用における課題が少なく、使用後のリサイクルも可能です。プラスでは、チェアやパーティション、デスクトップパネルに使用しています。



部分BIOポリエステルとは

